



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSACA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE
 503 Shinsaibashi Urbanlite
 1-5-12 Nishi-Shinsaibashi Chuou-ku
 OSAKA 542 JAPAN

DECEMBER 1994. No. 6
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1994~1995)

- IP "SERVICE WITH VISION" "ビジョンある奉仕"
 AP "TOWARDS GROWTH AND BROTHERHOOD IN GROBAL COMMUNITY" "深めよう 地域社会に兄弟愛を"
 RD "INNOVATION WITH COURAGE, ACTION WITH HEART!" —AIM HIGH AT 6000—
 "勇気ある変革, 愛ある行動!" —日本区6000への実りを求めて—
 DG 『わかち合うY'S』
 CP 『レッツトライ (LET'S TRY)』

=月間強調テーマ「ワイズスピリッツ」

☆ = 12月の聖句 = ☆

イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。そのとき、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。王は民の祭司長たちや律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれることになっているのかと聞いた。ただした。彼らは言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者がこう書いています。

『ユダの地、ベツレヘムよ、
 お前はユダの指導者たちの中で
 決していちばん小さいものではない。』

お前から指導者が現れ、
 わたしの民イスラエルの牧者となるからである。』
 そこで、ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。彼らが王の言葉を聞いて出かると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリアと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。

(マタイによる福音書 第2章 1-11節)

| 11月在籍者 | 11月出席者 | | 11月出席率 | BFポイント |
|-------------|------------|------------|----------------------------|-------------------------------------|
| 32名 広義会員 | 第1期 16名 | 第2期 10名 | 50% | 11月分切手 1,998 pt " 現金 500 pt |
| 0名 合計 | メネット 2名 | 1名 | (メキップ誌) 前月出席率 修正 - % | 本年累計 切手 12,288 pt 現金 2,500 pt |
| 32名 | コメット 0名 | 0名 | | |
| | ビジター 5名 | 0名 | | |
| | ゲスト 0名 | 1名 | | |
| | 合計 2.6名 | 1.2名 | | |

◎歳入
 役員
 会長：三浦直之
 副会長：掛江康一
 "：杉浦真喜子
 書記：秋月利英
 "：栗山佳三
 会計：津田葉清政
 =====
 ◎ニコニコ献金：
 18,500円

今月の聖句に寄せて

ワイズメンズクラブのピン(バッジ)には、一つの星が中央に輝いています。これはキリストの誕生の時、人々にユダヤのベツレヘムでキリストが生まれたことを知らせるシンボルの星でした。

ワイズメンズクラブのワイズは、YMCA運動から生れたので、Y'sと表現しますが、一方で、クリスマスの夜、みどり子イエス・キリストを拝むために東方から訪れた3人の博士、即ち Three Wise Men をも象徴した名称です。

ワイズメンズクラブ会員は、この「ワイズメン」の持つ象徴的意味を考え、キリスト教信仰に基盤を置いた国際的社会奉仕団体であることの意味を、このクリスマスを迎えるに当って、再認識しようではありませんか。

(聖句撰・解説:黒田 巖之)

☆☆☆

=== 12月第1例会 ===

(クリスマス家族例会)

日時: 1994年12月21日(水) 6:30~8:30 p.m.

場所: 大阪グランドホテル

- | | | |
|------------------|-----|--------|
| 《第1部》 | 司会: | 隅田 保君 |
| 1. 開 会 点 鐘 | | 三浦直之会長 |
| 2. ワイズソング | | 一 同 |
| 3. 聖 句 朗 読 | | 森 晴美君 |
| 4. ゲ ス ト 紹 介 | | 三浦直之会長 |
| 5. 入 会 式 (金沢善郎君) | | 三浦直之会長 |

- | | | |
|-------|-------|--------------|
| 《第2部》 | 司会進行: | 上月英子君 |
| | 補佐: | 津田葉清政君、笹江良樹君 |

- | | | |
|------------------------|---|-----------|
| 1. 日々の糧及び黙 禱 | 一 | 同 |
| 2. 晩 餐 懇 談 | 一 | 同 |
| 3. ピンゴゲーム | 一 | 同 |
| 4. プレゼント 交換 | 一 | 同 |
| 5. お 誕 生 日 祝 い | 一 | 同 |
| 6. クリスマス・ソング | 一 | 同 |
| 7. ニコニコ 献 金 | | ド ラ イ バ ー |
| 8. 役員会・委員会報告, YMCAニュース | | |
| 9. 閉 会 点 鐘 | | 三浦直之会長 |

◇第1例会にて全員の写真撮影を行います◇

★会費: 入会料(ガス)共 ¥5,000 (恒規費)

☆クリスマスプレゼント ¥1,000 程度(か1位)と
新しいテレフォンカード ¥1,000分 (ASF資金に
充てるため)を必ず御持参願います。 参 家 会



(BF代表の話を語られる長尾 亘氏)

11月第1例会報告

田中 撰二

11月16日の第1例会はBF・EFの月間強調テーマに沿って開かれました。卓話“BFを知ろう!”では、先づ長瀬由香子BF・EF 事業委員長が切手整理の苦勞と楽しみをご自分の体験にもとづいて語られました。近頃は、まる一日を切手整理に当てられているとかで本当にご苦勞様です。ご努力に感謝。次は“BF代表の旅から”と題した土佐堀クラブの長尾亘氏のスライドを使いながらのお話で、ハワイ地区大会参加をスタートに米国パシフィック・ノースウエスト地区(シヤトルを中心とし、カナダのビクトリアワイズを含む)訪問体験を興味深く話されました。とくに当クラブのブラザークラブであるハワイメヌクラブの平中さんをはじめメンバーの方々にお世話になられたようです。

最近アメリカのワイズは、ピーク時の半分以下にメンバーが減っているようですが、西海岸とハワイでは女性会員が増えてメンバー数低下傾向がとまっているとのことで、ワイズにおける女性会員の重要性を改めて認識しました。また、日本区は毎年BF国際ベストテンに入っているのです。日本からの応募は大抵OKとなるようですが、問題点としては、申込から出発まで1年半位かかること、派遣期間や帰国後が報告のための各クラブ訪問で大変なことなど、これからBF代表に応募する人には参考になるお話でした。

当日は、奈良ワイズから4名の訪問があり、阪和部主催、盲導犬寄付のためのチャリティ・ヴァイオリン・リサイタル(和波孝徳さんによる)チケット購入依頼がありました。祈ご成功。またミャンマーから一年間大阪Yで研修する主事の紹介もありました。

最後に、当日はメネットの出席が少なく一寸物足りない感じがしましたので、次回はメネット多数のご参加をお待ちします。



(切手整理は本会に御芳様です！長瀬さん)

11月第2例会報告

(11/24(木) 6:30p.m. ~ 於・大阪グランドホテル)

書記 秋月利英

1. 12月第1例会について
 - ・12月21日(水) クリスマス・ファミリー例会として、グランドホテル3階宴会の間で開催。金沢善郎さんの入会式も併せて行います。
 - ・なおおちらし(第2報)を実行委員会から配付する予定。乞多数参加!!
2. 1月第1例会について
 - ・1月18日(水) グランドホテルで開催。なお月間テーマはIBC・YEPPですが、担当の谷川寛君欧州出張の為、クラブ外から卓話をお願いする方を交渉中です。
3. 新クラブ準備例会の件
 - ・12月13日(火)グランドホテルで開催の予定。今回は入会申込を確認し、クラブ名の決定等を行うことになっています。
4. 国際ファミリー・クリスマスについて
 - ・12月17日(土)17:00~ 大阪YMCA会館2階大ホールで開催。参加費 2,500円。多数の参加を要望。
 - ・なお当クラブから秋月書記がサンタクロース役で労役奉仕します。
5. 次期中西部事業主査の件
 - ・当クラブからEMC事業主査を出すことになりました。2月迄に人選することになっています。
6. 次期役員候補選定の件
 - ・諸々の事情からベースを上げて1カ月早く取掛かろうという事になりました。
7. '95 中西部合同新年会について
 - ・'95. 1月8日(日) 14:00~ 於 大阪第一ホテル(丸ビル) 4F TEL(直通)06-341-1234
 - 参加費: メン 9,000円, メネット 8,000円,
 - ホスト: 高槻クラブ 乞多数出席!!

8. ASFテレホンカードの件
 - ・森本事業主任から要請があり、クラブ員1人当たり1,000円(50度カードなら2枚)以上供出することになりました。12月のクリスマス例会時にお持ち下さい。忘れた方は現金を頂くことにしました。宜しくお願いを……
9. 第49回日本区大会の件
 - ・'95 6/3(土)~6/4(日), 於 国立横浜国際会議場 第1報を11月第1例会で配付しましたが、欠席者には12月ブルティンと同送します。会長から多数の参加が要請されています。
10. '94 YMCAサービス援助金支出の件
 - ・留学生・就学生支援, ミャンマーYMCA支援, ボランティアセンター支援等各種企画を援助する為、合計 200,000円を目途として支出が承認されました。
11. 盲導犬募金チャリティ・コンサートについて
 - ・'95 3月4日(土) 開場18:30~, 於 いずみホール(TEL:06-944-2828) 和波孝徳氏ヴァイオリン・リサイタル ¥3,500
 - ・11月第1例会に奈良クラブからPRに来られた折、チケットを20枚預っています。完全消化を目指して頑張るよう会長から要請がありました。
12. 阪和部新年合同例会について
 - ・'95 1/15(日) 和歌山JAビル5F大ホール(JR 和歌山駅前) 参加費: メン8,000円, メネット6,000円

B F 11月分報告

(BFポイントは第1面に掲載)

◎切手・現金提供者(敬称) (順)

秋月, 津田葉, 鈴木, 栗山, 杉浦, = 谷川, 三浦, 山田, 佐藤, 隅田, 黒田, 柴田

以上12名 pts順

10月の半分で、少し淋しかった様です。

(その分、整理は楽でしたが……) 来月もよろしく!

= 12月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people ……

| | |
|---------|---------|
| 黒田君 2日 | 堀君 2日 |
| 上月君 13日 | 中村君 26日 |

◎12月第1例会当番: (第4班)

田中君, 藤本君, 隅田君, 上月君, 森君:
会場の受付・準備・後片付けなど宜しくお願いします。

= 12月第2例会 =

日時: 1994年12月28日(水) 6:30~8:30 p.m.

場所: 大阪グランドホテル

▽▽▽

新クラブ

第2回説明例会

開催さる

新クラブ設立に向けての第2回説明会を11月8日(火)大阪グランドホテルで開催しました。

当日メンバー候補者の参加は9名。所用で出席できなかった4名を加えると、現時点で13名のチャーターメンバーが確保されたことになり、目標の20名まであと一息というところ。2回目です。先行き明るい見通しが持てそうで、心強く思っています。一人で数名も友人を誘って下さったメンバーもあります。クラブを挙げてのエクステンション事業として盛り上げるため、もう一度自分の周辺を見回して、友人の友人にまで範囲を広げるなどして候補者を発掘してみてください。

今回はわが黒田メンがスピーカーで「ボランティア運動とワイズ」について語って頂きました。奉仕活動についての理論的な考証に留まらず、長年にわたり、この道に携わってきた人ならではの現実的な視点からの問題指摘に心打たれました。わかっているつもりでやってきた私たちも改めて考えさせられた次第。このお話は是非センテニアルでもお聞きする機会を持ちたいものです。

そのあと一人一人自己紹介と感想を述べたのですが、お話のインパクトが強かったせいもあってか、出席者全員が入会の意思表示をされ、次回には「入会申し込み書をもってこよう」「新クラブのネーミングの名案を考えてこよう」「さらに友人を誘い合おう」となどを申し合わせて散会しました。

前回に引き続き、長野クラブの今井利子メンが応援に来て下さり心強いことでした。

12月も第2火曜(13日)に準備の例会を持ち、そのほかセンテニアルのクリスマス例会にも参加する予定です。よろしく。 Q

出席者名(敬称略)

翁美智子：喜尚晃子：高橋治子：戸田亜理子：
篠塚梅州：野澤加代子：山地和家子：横田みちえ：
今井利子：杉浦眞喜子：黒田巖之：秋月利英：
津田葉清政：三浦直之：山村幸明：山田孝彦

(文責 山田)

=スケジュール=

1. 灰谷美智子メネット事業主任記念式(50日)
日時：1994年12月10日(土) 2:00~4:00p.m.
場所：日本基督教団 大阪教会
(西区江戸堀1丁目23-17 ☎ 441-3070)
◆記念式終了後、同教会で生前の姉のメネット活動等思い出を語り偲ぶ会が催われます。
2. 大阪YMCA国際ファミリークリスマス(別掲参照)
日時：12月17日(土) 5:00~7:00p.m.

☆

一寸行って見て来た イタリー (I)

秋月利英

私共老夫婦2人で去る10月11日から10日間程ミラノに居る娘夫婦を訪ね、孫の顔を見て参りました。いろいろな事がありましたので、思いつくまゝグズグズと書き連ねて見ます。退屈しのぎにもならないのではと思いますが、お許しを……。

先づは航空券……準年金生活者ですから、価格は安い方が良いので、ミラノにあるJAL系列会社が出している“呼び寄せ切符”と云うのを頼みました。東銀から2人分往復計29万円程をイタリア・リラに替え(何と4,833,000リラ)送金しましたら1週間程して東京の本社からチケットが送られて来ました。

後でJALの人に聞いたら“JAL悟空”という種類(35日以内：FIX)の格安切符だそうです。

次に往路……日程の関係で直行便(成田・ミラノ間にはJAL・ARITALIA共同運航で1日1便飛んでいる)がとれず、伊丹→成田(JAL)→ロンドン(ARITALIA)→ミラノと云うので出発しました。伊丹を9時に出発、成田10:30着、12時半成田出発。逃げる太陽を追いやるように一路イギリスへ、シベリア上空→ヨーロッパロシア→バルト三国→北海→ロンドンのコースで飛びヒースロー空港には現地時間の15時に着陸しました。

ご承知の方も多いと思いますが、ヒースローと云うのはバカデカイ敷地に幾つかの空港ビルが散在し、乗継ぎには大変不便な空港です。先づはバスで①番ビルから②番ビルへ①→②なら隣りで近くだろうと思うのが普通ですが、ヤトラ グルグルと回って漸く降りして貰えました。降りて見たらビルが改良?工事中、殺風景な板囲いやら、キャンパスを壁にした通路を、これ又足の弱いメネットがブツクサ云う文句を聞き乍ら厭と云う程歩かされた挙句、安全検査の長蛇の列の後に付くことが出来ました。

その後は割合スムーズに運び、17時50分ヒースロー発、遅れもせず19時30分ミラノ・リナーテ空港に着きました。荷物も暫く待ったら出て来、入国管理はパスポートの写真と顔を見比べてポンとハンコ、税関も平べったい顔の日本人にはその俥行けと手で合図、カートを押して出口を出たら、娘の連れ合いが待っていてくれました。(続)

2. 中西部合同新年会 (本社：大阪高槻クラブ)
日時：1995年1月8日(日) 2:00~4:00p.m.
場所：大阪第一ホテル(丸ビル4階)
会費：メ：¥9,000 ネット：¥8,000
3. 阪和部新年合同例会 (本社：和歌山紀の川クラブ)
日時：1995年1月15日(日)
場所：和歌山県JAビル5階大ホール
会費：メン ¥8,000 メネット ¥6,000

香港ニュース： 香港 Bauhinia クラブ Sohia Fong 会長からの便りでは、同クラブの15周年の夕食会が10月22日にWharney Hotelで開かれました。 資金集めを兼ねたこの夕食会には80名の出席者がありました。
当クラブのお祝いのfaxメッセージおよびハワイ・ヌアヌクラブよりのSpecial giftsを有難う、とのことでした。
私が来年3月にアジアYMCA同盟の常務委員会に出席しますので、お会いするのを楽しみに待っている、とのこと、また大阪セントラルの皆さんによろしく、とのことでした。

ハワイニュース： 近着のハワイヌアヌクラブのL.ヒラナカ氏より入手のハワイ区報には、同クラブのHelena Wallin が提供した次のようなChristian Emphasisのメッセージがありました。以下に原文のまま掲載します。



God, Where Do You Live? †

contributed by HELENA WALLIN, RSD - Christian Emphasis

"Once upon a time, there was an old man, who used to go to church often. One day, when he came there, it was empty. He entered, went up to the alter and said:

God, I have been here so many times, and I have for a long time wanted to ask you something, but have never found the opportunity. God, where do you live - is it here in church?

No, I don't. It's only the human beings wanting to make something beautiful for me.

Then, do you live in the beauty, in a water lily, in the morning dew?

No, I don't. That's just the glimpse of my features.

Well, do you live in justice, in the battle for human rights?

No, but you are coming closer. That is the works of my hands today.

Well, then, do you live in love - love for our fellow man?

No, but now you are very close. Love is the pulse of my life.

But where do you live then? I have looked for you all over.

You have looked for me many places, but I am closer to you than you think. I live in you. I am the nucleus of life, the nucleus in your life - in every human being's life. All have not yet discovered that, but that's where I live.

Rune Dersell

この記事はHelena Wallin のお父さんIngvar WallinがスウェーデンのYWCA-YMCAの雑誌に載っていたものを英訳したものです。どうか良いクリスマスを!!!

アメリカで拾った “ジャガイモ”の話 -その2-

谷川 寛

日本のワイズメンの年中行事になった“十勝のジャガイモ セール”も、どうやら一段落。このキャンペーンで、かなりの“ファンづくり”をしたクラブもあると聞く。前回はジャガイモに関連して、アメリカの移民の歴史で忘れることのできないアイルランドの“ジャガイモ飢饉”(Potato Famine)の話。

さて、今回は“ジャガイモの料理”の話をお贈りする。十勝のジャガイモを日本のワイズメン、その他の家庭は、どのように料理して食べただろう。日本人も最近よくジャガイモを食べるようになったと思うが、それでも、欧米に比べると消費量は未だはるかに少ないと思う。ヨーロッパでは今でもジャガイモが主食に近い国がある。アメリカでも、北ヨーロッパ系の人々の家でホームステイすると、いろいろなジャガイモ料理がでてくる。

アメリカのジャガイモというと、レストランでステーキを注文すると、必ず一緒に出てくるベイクド・ポテト(BAKED POTATO)を思い出す。日本のジャガイモに比べて遙かに大きい。このベイクド・ポテト用としては、アイダホ州のアイダホ・ポテト、カナダならP E Iのポテトが有名で、熱々のジャガイモにサワークリームをつけたら、味も最高である。日本のジャガイモとは種類も異なり、同じ味を日本のそれに期待するのは無理だ。

P E Iとは、Prince Edward Island のことで、日本で有名な“赤毛のアン”の舞台となったあの島である。ワイズも昔は大変盛んで、私はモントリオールに駐在していた頃、当時国際会長をしていた Charles Linkletter氏を訪ねたことがある。彼は Summerside が活動の拠点であった。

このベイクド・ポテト以外では、ハンバーガースタンド(例のマクドナルドや、バーガーキングなど)で、ハンバーガーと一緒に出てくるフレンチ・フライド(日本でフライド・ポテトと呼んでいる)。そして、日本でもスナックとして一般化したポテトチップスがある。その他、ジャガイモをベースにした家庭料理は殊にヨーロッパでは数に限りがない。

ワイズの国際本部のあるジュネーブ。この本部の国際書記 I. Wallinさんのお宅には何回もお訪ねし、お世話になった。冬にはジャガイモにチーズをたっぷり塗って、これをオーブンで焼いたラクレットをご馳走になった。スイス料理のフォンデュ程でないが、チーズをつかった大変簡単な庶民のジャガイモ料理の味である。その他、庶民の味と言えば、イギリスにフィッシュ・アンド・チップスがある。このチップスはフレンチ・フライド・ポテトのこと。フィッシュはもちろん魚のこと。タラやカレイや、ヒラメといった白身の魚に、

小麦粉のころもをつけて高温の油で揚げ、これにたんざく状のフライドポテトを添えたもの。熱々の揚げたてに酢と塩をかけて、古新聞紙にのって出て来る。伝わるぬくもりと香ばしさが、なんともいえず、私は好きだ。このような庶民料理のレストランもロンドンでは少なくなった。

その他、ジャガイモをベースにした料理はたくさんある。アメリカのワイズだったら、十勝のジャガイモのセールスプロモーションのため、いろんなジャガイモ料理のレシピ・ブック(Recipe Book)をつくって、販売するだろう。日本区のワイズも考えては如何なものだろうか。



(倶楽部が寄贈コーナー)

バザーご協力 有り莫佐うございました

11月19日、博愛社に於いて行いました、私達「関西いのちの電話」創立記念バザーに、センチアルクラブの皆さんには物品の寄贈、ロタリー券のお買い上げ当日の販売協力で多数の方々参加を頂き誠に有り難うございました。お陰様で当日は天候にも恵まれ来場者も常時満員と言った盛況で、寄贈品コーナー、模擬店も大変賑わい、ロタリー券抽選会も盛り上がりしました。

当日売上分だけで、純益八十数万円を数えることが出来ましたので、ご報告と共に、ご協力に感謝申し上げます。

どうぞ今後もよろしくお願い致します。

関西いのちの電話 バザー委員会
付記 センチアルクラブメンバーは寄贈品コーナーを中心に活躍致しました。

当日参加者： 三浦、栗山、福永、隅田、山田、隅田林、黒田、津田葉

＝入会者プロフィール＝

氏名：金沢 善郎 君
 生年月日：1949年9月3日
 住所：〒631 奈良市北登美ヶ丘5-2-26
 電話：(0742) 45-0806
 職業：会社員
 勤務先：株 さくら銀行，大阪外為センター
 〒541 大阪市中央区高麗橋1-8-13
 電話(06) 226-5524 FAX(06) 229-3304
 趣味・特技：陶芸
 家族構成：妻，長男，次男
 紹介者：谷川 寛君



大阪YMCA

＝1994年国際ファミリークリスマス＝

1. 日時：12月17日(土) 5:00～7:00 p.m.
2. 場所：大阪YMCA会館 2階大ホール
3. 目的：外国留学生，在阪外国人を招待し，各国の料理を共に味わい，共に歌い，国際理解と国際交流を推進する。また，心よりキリスト生誕を祝うプログラムとする。

4. プログラム：

- I部 クリスマス礼拝
お祈り・クリスマス物語・クリスマスキャロル
- II部 各国の料理と文化交流
世界各国の本場の手作り料理
- III部 クリスマスソングと軽音楽
White Christmas Concert
EDDIE & MASAKO カート777ボイスによる
《サンタクロースにわれわれの秋月君が登場》

5. 参加費：大人(2人以上) ¥2,500
中高生 ¥1,500
小人(3人以上)・外国人・留学生 ¥1,000
6. 参加者(控)：360名
7. 後援：(財)関西テレビ青少年育成事業団
8. 参加領事館(控)：ロシア，スリランカ，オーストラリア他
9. 主催：大阪YMCA 国際文化センター，国際・社会奉仕センター



(「うわーきれい!」やがて笑顔いっぱい)

第一回メネット歩こう会

——箕面の滝と勝尾寺へ

(いえ，最終回ではありません)

去る11月10日，メネット歩こう会，と言うにはちょっと淋しい平田，森，隅田，佐藤の4メネットは箕面駅から滝に向かって紅葉狩りに歩き始めました。

例年より暖かさが続き，目論見が外れて，紅葉には少し早く，山はほのかに色づき始めた程度でしたが，それでも，お喋りしながら歩くには十分です。

目的地に着くまでの，ゆるやかな上りの2Kの道のりを簡単に終えると，気分の乗ってきた私達は，意見が一致して，予定を越えて，さらに2，5K程やや急な道を通り，勝尾寺まで登る事にしました。

木々にかこまれた山道から下を見ると，赤，黄，緑の美しく混じった美しい山並み。絵ごころも詩ごころも無い者は，達者な口に託すのみとばかりに「うわーきれい!」「この景色皆に持って帰って上げたいわ」等おしゃべりに花を咲かせ，楽しい一時を過ごしました。

「今度は，もっと多くの方が行ける様にバスツアーにしましょうか?」等，米春の事を話しながら帰ってきました。

(佐藤 馨 記す)

《盲導犬を寄付しよう》チャリティ・コンサート 和波 孝禧 ヴァイオリン・リサイタル

日時：1995年3月4日(土) 7:00 p.m.開演(6:30p.m.開場) <別掲11月第2例会報告 11.ご参照ごう>

場所：いずみホール。前売：¥3,500 <当日 ¥4,000>

主催：阪和部 後援：朝日放送，大阪・和歌山・奈良YMCA。お問合わせ：奈良ワイズメンズクラブ

ニコニコ・メッセージより

- ◎今月、11月1日は、14回目の結婚記念日です。
 ・・・奈良クラブ 内田勝久
- ◎本日は、有難うございます。
 11/1より、チケット販売に各クラブ例会にご訪問させて頂きました。
 今年、阪和部CSを担当させて頂き、皆様にお会いする機会が出来まして感謝しています。
 本日は、ご協力有難うございました。
 ・・・奈良クラブ 曾谷博通
- ◎このような立派な会場での例会に参加させて頂き大感激です。
 3月4日のコンサートを成功させるべく奈良クラブ一同頑張りますので、ぜひともよろしくご支援をお願い致します。
 ・・・奈良クラブ 三木正義
- ◎初めて他クラブの例会に参加いたしました。
 本当にありがとうございます。皆さんの心が表れる様な気持ちになりました。
 今後ともよろしく願ひいたします。
 クラブの御発展を心からお祈りいたします。
 ・・・奈良クラブ 中村純子
- ◎先月第一例会を欠席させて頂いてイタリー、ミラノに在住している娘の所に行って参りました。実の所は孫の顔を見に行き行って来たのです。お蔭様さまで孫の難病の発作の時間が短くなって来ており、元気に動き回っているのを見て安心して帰って参りました。感謝!!
 ・・・秋月利英
- ◎何時も何も考えずに切手を出していますが、長瀬BF委員長の苦勞話をお聞きして頭が下がりました。本当に御苦勞様です。
 ・・・栗山住三
- ◎11月8日の第42回結婚記念日を自祝して。
 ・・・黒田殿之
- ◎同じ海外旅行でもワイズを通じてのせいかな、お話を楽しく聞きました。又、長瀬さんにはBF事業委員長、ご苦勞さまで。
 ・・・佐藤勝雄
- ◎BFの長瀬由香子さん、BF代表の旅をスライドで説明して下さい。土佐堀クラブの長尾巨氏のお話、大変参考になりました。又、奈良クラブの方々とお会い出来楽しい夜でした。
 ・・・柴田 健
- ◎新しい女性クラブ、徐々に形がととのいつつあります。感謝。でも、もう少し人数がほしいところ。ステキな女性を紹介して下さい。
 ・・・杉浦眞喜子
- ◎ビルマ(ミャンマー)メイミヨウからYMCAの若い主事が真嶋兄に伴はれて、突然例会に出られた。むかし日本の若い人々がこういう風に外国のYMCAやワイズ例会に招かれたものだ。
 ・・・鈴木謙介
- ◎BFのお話しありがとうございます。
 ・・・隅田恵子
- ◎長尾さん、有益なお話し有難うございました。
 ・・・田中穰二

- ◎BF委員長の長瀬さん、ガンバレ! ・・・谷川 寛
- ◎BFは苦しくも楽しい事業、長瀬さん御苦勞様、あと半年充分に楽しんで下さい。
 長尾さん、ありがとうございます。
 ・・・津田葉清政
- ◎BFの旅のお話と写真、大変面白く聞かせていただきましたが、BF・EF強化月間が終って嬉しいです。
 ・・・長瀬由香子
- ◎BFは正直なところ大変でしょう。長瀬さんよろしく長尾さん、BFの旅御苦勞様でした。ハワイのスライドに郷愁を感じました。感謝 ・・・福永嘉彦・滋子
- ◎長尾さんのBFの旅の話、面白く聞かせていただきました。
 ・奈良クラブの皆さん、御苦勞様でした。
 ・・・三浦直之
- ◎新しい女性クラブは着々と進行しています。皆さんの一層のご協力を期待しています。準備委員の矢部君が東京転勤となりました。皆さんによるしくとのこと。
 ・・・山田孝彦

◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;
 We raise our hand, Our service pledge renewing,
 Ne'er to deny our motto's claim,
 Y's Men in fact as well as name,
 Always our objects to pursue,
 We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに
 ともがき ひろがりゆきて
 とおきも ちかきもみな
 ささげて 立つやワイズメン
 さかえと ほまれゆたか
 まことは 胸にあふれん

〔編集後記〕

☆ Mele Kalikimaka 奉 恭 賀 聖 誕
 案 A Merry Christmas ☺ クリスマスおめでとう

- ・今月は名簿順による待望の寄稿を頂き、感謝!
 秋月君らしい楽しい旅、次回が楽しみです。
- ・谷川君のジャガイモの話は料理に発展。興味津津!
- ・新クラブは先行き明るい見通し、関係委員各位のお骨折りに感謝。お互い成功を目指して頑張ろう。
- ・今年のクリスマス例会が楽しみです。みんなで声高らかにキャロルを合唱しましょう。
 "Joy to the world! the Lord is come:
 Let earth receive her King;" (Y.F.)